

2025

藍里病院

5月

# 依存症家族勉強会のお知らせ

## 第10回ギャンブル問題を考える市民公開講座のお知らせです

今回は常木蓬生先生に講師をお願いしました。精神科医であり作家です。わが国で最も早く「病的賭博」の治療を福岡で開始されました。ギャンブル依存症関係の著書のみならず、『ネガティブ・ケイパビリティ』の答えの出ない事態に耐える力』や『生きる力』森田正馬の15の提言』など、わたしたちが生きている上で指針となるような著作も多く執筆されています。

徳島・ギャンブル問題を考える  
第10回市民公開講座

第一部  
「ギャンブル脳と家族のトラウマ」  
講師：常木蓬生（はなきげん ほうせいせい）  
お話しするテーマは「ギャンブル依存症の脳と家族のトラウマ」についてです。

第二部  
当事者の話  
家族の話  
専門医の話「ギャンブル依存症の家族支援」 定員170名  
吉田朝次（藍里病院依存症研究所長） <先着順>

2025年5月18日（日） 事前申込必要  
13:00～16:00（開場12:30） 参加費無料

会場 徳島県医師会館  
〒760-8555 徳島市東山町1-1-1  
※正座の敷物等はありませんが、会場は暖かいので長袖の服装がおすすめです。会場にはトイレが複数あります。

QRコード  
お申し込みはこちらのQRコードから  
お申し込みください  
5/1～4/30  
お申し込み先  
088-694-9111（受付時間：9:00～17:00）

## GA松山19周年、ギャマノン松山10周年記念オープンミーティングでスピーチをさせていただきました

毎年この記念ミーティングに参加しています。今年もスピーチの時間をいただきました。ここでのスピーチは自分の活動や考え方が通用するかどうかの試金石になっています。今年は『依存症を超えて一満足システムを生きる』という挑戦的なテーマにしました。依存症とはどんな行動なのか、その本質は一体何なのか、特別な人間が特異的になってしまうものなのか、そうではなく誰にもなりうるものではないか、人間がだれしも持っている機能を使って生きることが可能なのではないかを考えました。来月からこのテーマを深掘りしていきます。下にあるのがスピーチの骨子です。

### 1 ギャンブル依存症の本質部分

- ①人間ならだれでもギャンブル依存症になれる
- ②その根拠：脳内報酬系回路
- ③それはどんなシステムか

### 2 楽しさの源泉～フロー体験

- ①フロー体験は依存症と形の上でよく似た体験
- ②フロー体験の8つの要素  
能力を必要とする挑戦的活動/行為と意識の融合/明確な目標/フィードバック/今していることへの注意集中/統制の感覚/自意識の喪失/時間感覚の変容
- ③フロー体験と依存症のちがいは

### 3 依存症を超えて～満足システムを生きる

- ①満足システムとは
- ②欲求システムと満足システムの関係
- ③満足システムを強化する
- ④満足システムを生きる

**家族勉強会Aについて** 参加ご希望の方は、当院アディクション委員まで連絡いただくか、アンケート用紙にその旨を書いて郵送してください。参加できるかどうか折り返し連絡します。

※動画配信について 家族勉強会Aに参加できない方のために勉強会を録画しています。これまでと同じ形で配信します。

**家族勉強会Bについて** 参加ご希望の方は当院アディクション委員までご一報ください。

5月10日（土）AM10時～家族勉強会B（意見交換会）/依存症研究所・研修ホール

5月24日（土）AM10時～家族勉強会A（講義）/依存症研究所・研修ホール